

NEWS RELEASE

公募展「第23回 松伯美術館花鳥画展」作品公募の『審査結果』について 展覧会は、2019年2月16日(土)から3月17日(日)まで

近鉄グループの文化事業である松伯美術館では、1994年の開館以来、毎年、日本画を模索する作家達の育成と伸長を企図して「公募展」を開催し、広く作品の一般公募をしております。

本年度も公募展「第23回 松伯美術館花鳥画展」を開催するにあたり、昨年9月から2019年1月10日(木)まで花鳥画作品の一般公募を行ったところ、全国から86点の応募があり、厳正な審査の結果、大賞1点・優秀賞4点を含む入賞作品26点を選定しました。入賞作品は、2019年2月16日(土)から3月17日(日)まで開催する公募展「第23回 松伯美術館花鳥画展」で展覧いたします。

詳細は別紙のとおりです。



《第23回 松伯美術館花鳥画展 大賞受賞作品》
大森 正哉「若き孤高」

別紙

<公募展「第23回 松柏美術館花鳥画展」の審査結果について>

1. 応募者数 82名
 2. 応募作品数 86点
 3. 入賞作品数 26点（内、大賞1点・優秀賞4点）
 - 大賞 1点（賞金：100万円）
 - ・題名 「若き孤高」 (193.9cm×130.3cm)
受賞者 大森 正哉 (46才) 〔京都市左京区〕
 - 優秀賞 4点（賞金：各50万円）
 - ・題名 「うつろう季節」 (193.9cm×130.3cm)
受賞者 中井 美智子 (70才) 〔奈良県葛城市〕
 - ・題名 「野辺」 (193.9cm×130.3cm)
受賞者 藤原 玲子 (55才) 〔京都市右京区〕
 - ・題名 「此处にいる」 (130.3cm×194.0cm)
受賞者 三好 温人 (29才) 〔京都府長岡京市〕
 - ・題名 「Leaves(リーブス)」 (112.1cm×193.9cm)
受賞者 吉澤 光子 (29才) 〔埼玉県さいたま市〕
- ※なお、その他の入賞者21名にも賞金(5万円)が授与されます。

《審査員》 上田勝也(日展会員)、上村淳之(松柏美術館館長、創画会理事長)、雲丹亀利彦(創画会会員)、倉島重友(日本美術院同人)、松村公嗣(日本美術院理事)、水野 収(日展会員)

参考<公募展「第23回 松柏美術館花鳥画展」の開催について>

1. 名称 公募展「第23回 松柏美術館花鳥画展」
2. 会期 2019年2月16日(土)～3月17日(日)
※月曜休館
※開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
3. 会場 松柏美術館
〒631-0004 奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号 TEL:0742-41-6666
4. 入館料 大人(高校生・大学生を含む)：820円
小学生・中学生：410円
※20名以上は団体割引1割引
※障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引
5. 展示作品 入賞作品26点
※他に、上村松園「唐美人」、上村松篁「水温む」、上村淳之「髡」も展示(予定)
6. 主催 公益財団法人 松柏美術館、近鉄グループホールディングス株式会社、読売新聞社
7. 後援 奈良県、奈良市、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、読売テレビ

※【列品解説の開催】

2月16日(土)13時30分頃より展示室内にて、館長 上村淳之 他による列品解説を行います。
入賞作品 全26点について解説します。入館者の立席による自由聴講となります。

<<松柏美術館の公募展について>>

松柏美術館の開館(1994年)以来、毎年開催しているもので、2014年度までは「松柏美術館 花鳥画展」として花鳥画をテーマに公募してきました。2015年度からは、ジャンルを限らず広く日本画を対象とした「松柏日本画展」と隔年で交互に開催することとし、本年度で25回目を数えます。昨年度(2017年度)は2回目となる「日本画展」を開催しました。本年度は23回目となる「花鳥画展」を開催します。

以上